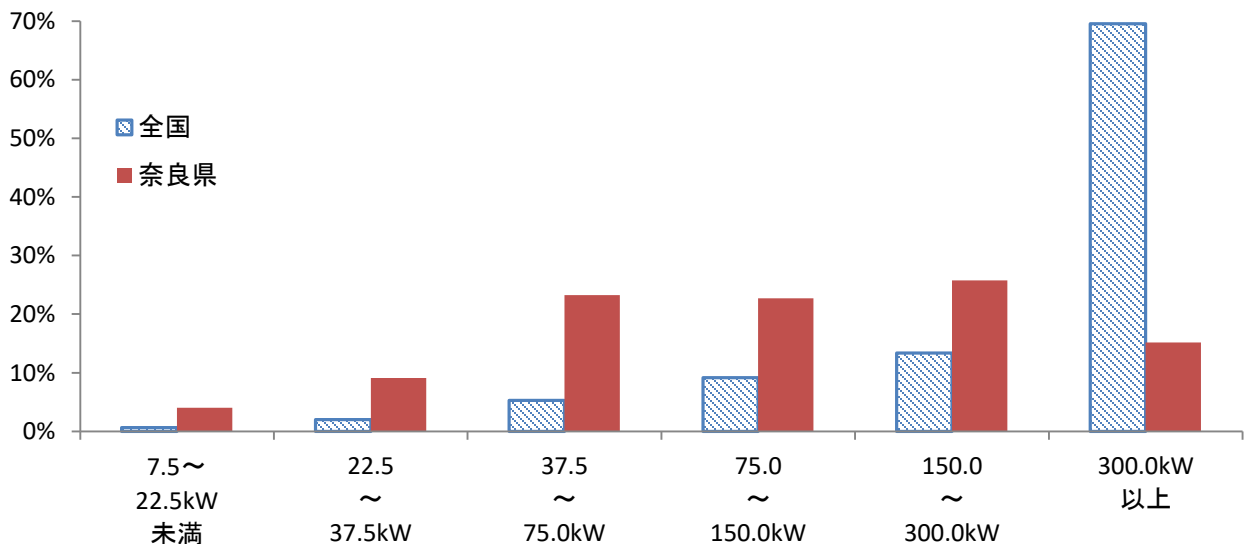


木材産業振興施策に対する支援

【担当省庁】林野庁

奈良県における取り組み

- ・ 奈良県では、平成27年7月に策定した「奈良県林業・木材産業振興プラン」に基づき、平成32年度の木材生産目標を設定し、その達成に向け、高級材からA・B・C材の全てを搬出して多用途に供給する林業への転換を推進している。
- ・ A・B・C材全ての受け皿として競争力のある加工・流通体制を構築するため、木材加工流通施設整備、木質バイオマス供給・利用施設等整備を進め、コスト削減や品質向上に取り組む事業者を支援している。
- ・ 本県の木材産業は小規模工場を中心とした構造となっており、大規模施設の新規導入と中小規模施設の刷新の両輪により、コスト低減と効率化を進める必要がある。



全国／奈良県の製材工場の規模別出荷量割合(平成28年木材統計)

国にお願いすること

1. 地域の実情に応じたきめ細かな財政支援

規模の大小に囚われず、多種多様な事業者のニーズに対して柔軟に対応できるよう、弾力的な財政支援を要望する。



木材加工施設



木材乾燥施設



木質バイオマス発電施設